

**【H.I.S.SNS 旅トレンド調査】SNSで旅好きみんなが決めた！  
この夏に行きたい！国内の夏の絶景ランキング発表！  
1位は夏ならではの絶景ビーチ！干潮時にだけ姿を現す幻の白い砂浜！**

株式会社エイチ・アイ・エス（本社：東京都新宿区 代表取締役社長：平林 朗 以下 H.I.S.）は、H.I.S.が運用する SNS の旅好きのファンの方々を対象（※1）に、事前アンケートで“夏”だからこそ楽しめる国内の絶景スポットを回答頂き、その上位 20 のスポットを選択肢に設定し、「行ってみたい！国内の夏の絶景投票キャンペーン」と題し、夏ならではの行ってみたいと思う絶景スポットに投票頂くキャンペーンを実施しました。そのランキング結果を発表します。

＼SNSで旅好きが決めた！行ってみたい！国内の夏の絶景ランキング／：[http://bit.ly/summerjapan\\_his](http://bit.ly/summerjapan_his)

（※1）H.I.S.公式 Facebook ページ：約 33 万いいね、H.I.S.公式 Twitter：約 8.8 万フォロワー、H.I.S.公式 Google+：約 6.8 万フォロワー（7月6日現在）

旅好きの H.I.S.SNS フォロワーがお勧めの国内の夏の絶景は、季節限定で見られる北海道の雲海や、海を青く光らせる淡路島の海ホタル、長野県奥蓼科（おくとてしな）の緑溢れる中でまるで絵画のような景色を作り出す透明度の高い鏡のような池など、夏だからこそ涼しげな景色が広がる絶景と、緑が豊かなマイナスイオン溢れる大自然が多く寄せられました。

その中から H.I.S.SNS フォロワーが選んだ行ってみたい「国内の夏の絶景」の上位には、暑い夏だからこそ訪れたい美しいビーチが並びました。特に 1 位に輝いた与論島の「百合ヶ浜」は、干潮時にだけ現れる砂浜ということで、気軽には訪れることが出来ない希少価値の高い絶景として人気を集めました。

先日発表した「海外の夏の絶景ランキング（[http://bit.ly/hissummer\\_world](http://bit.ly/hissummer_world)）」では、山の絶景が上位にランクインしたのに比べ、今回の国内編では夏に盛り上がりみせる海の絶景が上位に並びました。

当ランキング結果を参考に、ぜひ夏の国内旅行をご検討頂ければと考えております。



▲行ってみたい！国内の夏の絶景第 1 位！鹿児島県 与論島「百合ヶ浜」(イメージ)

**国内の夏の絶景第 1 位の「百合ヶ浜」へ行こう！【オススメの宿とアクティビティ】**

与論島全室コテージの離島リゾート！ご宿泊 60 日前までのご予約プラン！嬉しい朝食付き

プリシアリゾートヨロン **6,800 円**～（お 1 人様あたり/2 名 1 室利用時）[http://bit.ly/yadosummer\\_snsHis](http://bit.ly/yadosummer_snsHis)

与論島で楽しめるアクティビティはこちら！[http://bit.ly/atjsummer\\_snsHis](http://bit.ly/atjsummer_snsHis)

**【行ってみたい！国内の夏の絶景ランキング結果】**

**1 位【鹿児島県】与論島 百合ヶ浜 <干潮時にだけ姿を現す幻の白い浜>**

鹿児島県与論島の東岸、大金久（おおがねく）海岸の沖合い約 1.5km にぼっかり浮かぶのが「百合ヶ浜」です。干潮時だけに姿を現す真っ白な砂浜で、大潮の干潮時刻の 1 時間前後が出現時刻となります。浜の砂を手ですくうと星の形をした金平糖のような砂を見つけることができます。とんがり 5 つあるものを「星砂」と呼び、「年齢の数だけ星砂を拾えば幸せになれる」という伝説があります。ぜひ幸せを求めて探しに行ってみてはいかがでしょうか。

【投票頂いたお客様の声】「きれいな砂浜を裸足で歩いて…気持ちいいだろうーなあと想像しちゃいます！」

【アクセス】与論島まで沖縄・那覇より飛行機で約 40 分、または鹿児島より飛行機で約 1 時間 10 分。

夏季（6～9 月）には大金久海岸から百合ヶ浜までのグラスボートの係員が常駐。



**2位【沖縄県】石垣島 川平湾（かびらわん）＜石垣島屈指のビュースポット＞**

石垣島の北西部に位置する川平湾は、石垣島の中でも人気 No.1 の景勝地として名高く観光客で賑わう人気スポットです。雄大な自然が織り成すその景色は、ミシュランガイドで最高ランクの三ツ星を獲得したこともある、世界クラス的美景です。白く輝く砂浜はさらさら心地よく、世界有数の透明度を誇る海が青から緑へと美しいグラデーションを見せます。  
 【投票頂いたお客様の声】「いつ行っても透き通っていて、日常を忘れられる場所。」  
 【アクセス】石垣島の市街地から車で約 40 分



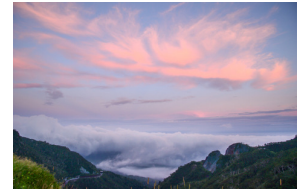
**3位【山口県】角島(つのしま)＜エメラルドグリーンの海にまっすぐ架かる橋＞**

山口県下関市にある、人口 900 人ほどの島、角島(つのしま)。白い砂浜とエメラルドグリーンの海が広がる絶好の海水浴スポットがあり、地元の方のみならず四国や関西地区からも美しい海を求めて多くの方が訪れます。2000 年 11 月に開通し、美しい海の上に全長 1780m もある角島大橋が伸びる光景はインパクトがあります。ちなみに通行料は無料です。  
 【投票頂いたお客様の声】「海好きにはたまらん綺麗さ。是非橋を渡ってみたい。」  
 【アクセス】JR 山陰本線・特牛（こつひ）駅からブルーライン交通バス角島行きで約 23 分。



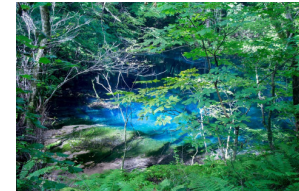
**4位【北海道】オロフレ峠展望台から見る雲海＜異なる2つの雲海を楽しむ！＞**

北海道登別市カルルス町にある「オロフレ峠展望台」は、標高 930m に位置しており、展望台から見る景色は雄大です。険しい山々の奥には洞爺湖や羊蹄山を見ることができます。この展望台は雲海発生率が高く、ちょうど登別市と壮瞥町の境目にある為、登別側の雲海と壮瞥側の雲海と、全く異なる 2 つの雲海を見られます。雲海が発生する時期は春から秋にかけて。5 月～10 月半ばがオススメです。運が良いと、朝は美しい朝焼けが、夜には雲海と輝く星を眺めることが出来ます。  
 【投票頂いたお客様の声】「道民なのにトマムしか知らなかった！行ってみたい！」  
 【アクセス】道央自動車道登別東 IC から道道 2 号をカルルス温泉方面へ車で約 15km、約 30 分。



**5位【青森県】白神山地・十二湖＜神秘的なコバルトブルーの池＞**

白神山地は、秋田県から青森県にまたがる広大な地帯の総称で、ユネスコ世界遺産に登録されています。中でも十二湖地域は、白神山地の麓、日本海側の天然湖沼がブナ林の自然林に囲まれた地域で、津軽国定公園と自然休養林に指定され、森林浴によるリラックス効果が認められる「森林セラピー基地」としても認定されています。十二湖の一つ、青池の神秘的なコバルトブルーは必見です。6 月中旬から夏にかけては、まぶしい新緑の中でのトレッキングを楽しむことが出来ます。  
 【投票頂いたお客様の声】「すごく綺麗(\*´Д`\*)見るだけで涼める感じがするし、写真撮りたい(\*´Д`\*)♪」  
 【アクセス】秋田空港から十二湖まで車で約 2 時間半。



**6位【長野県】御射鹿池(みしかいけ)＜まるで絵画のような世界！＞**

長野県奥平村にある「御射鹿池」は、まるで鏡のような水面に新緑の木々が反射し、幻想的な景色を楽しむことができます。より深い緑の景色を楽しみたい方は、早朝に訪れる事をオススメします。まるで時がとまったかのような静寂があたりを包み込みます。昭和 8 年、農業用水のため池として作られたこの池は、弱酸性で微生物が少ない為、澄んだ水を保っています。  
 【投票頂いたお客様の声】「すごい神秘的！行ってみたいです！」  
 【アクセス】諏訪 IC から車で約 30 分。



**7位【兵庫県】淡路島 海ホテル＜「海の宝石」と呼ばれる青の絶景＞**

兵庫県淡路島の阿万(あまん)海岸、伊弉(いび)海岸では、体調 3mm 程度の甲殻類で刺激を与えると青く光る「海ホテル」を見る事が出来ます。淡水の流入が少なく、波の穏やかな湾にしか生息せず、淡路島でも特定の海岸にしか姿を現しません。青く光るのはルシフェリンという発光物質を分泌して威嚇しているから。何百、何千という海ホテルが青く光り輝くこの光景は、とても幻想的です。淡路島の特定のホテル、施設が 4 月～9 月の特定日に鑑賞会を実施しています。  
 【投票頂いたお客様の声】「なにこれ・・・！宇宙みたい。。」  
 【アクセス】阿万海岸は西淡三原 IC から車で約 30 分、伊弉海岸は淡路島南 IC すぐ。



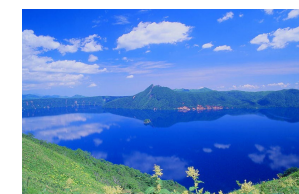
**8位【高知県】四万十川(しまんとがわ)＜日本最後の清流＞**

高知県西部を流れる全長 196km の四万十川は、蛇行を繰り返し多くの支流と合流しながら川幅を広げ、様々な表情を見せてくれます。四万十川に架かる橋は全部で 47 あり、最も下流に位置する最長の沈下橋(増水時、水面下に沈んでしまう橋)が「佐田沈下橋」です。水の抵抗を避ける為、欄干がなく周りの青々とした山の緑に溶け込み、美しい光景を見せてくれます。  
 【投票頂いたお客様の声】「日本一の清流は一度見てみたいです。」  
 【アクセス】高知自動車道中土佐 IC から佐田沈下橋までは約 73km、車で約 1 時間半。



**9位【北海道】摩周湖＜実は湖ではなく「水たまり」！？世界一級の透明度を誇るカルデラ湖＞**

約 7000 年前の火山活動により形成された「摩周湖」は、注ぎ込む川も流れ出る川もないのに水位はいつも変わらない、不思議な湖といわれています。独特の深い青、美しい湖水の神秘的な佇まいが印象的です。周辺は特別保護地区に指定されており、車や船の乗り入れも制限されているため、展望台からの眺めを楽しむ事になります。流入・流出している川がない為、国土交通省では「湖」として登録されておらず、法的には「水たまり」となります。  
 【投票頂いたお客様の声】「澄み切った水、どこまでも遠い空、過ごしやすい空気、やっぱり北海道が一番です。」  
 【アクセス】JR 摩周駅から阿寒バス阿寒パノラマコースで約 20 分、摩周湖第 1 展望台下車、徒歩すぐ。



**10位【群馬県】吹割の滝＜緑溢れる東洋のナイアガラ＞**

「東洋のナイアガラ」とも呼ばれ国の天然記念物に指定されています。吹割渓谷にあり老神温泉の北約 3km に位置し、幅約 30m、高さ約 7m の名瀑です。V 字型に浸食された岩の割れ目に、川の水が吸い込まれるように流れ落ちています。夏場は周りの木々が色鮮やかで青空と緑のコントラストが美しく、滝から出るマイナスイオンもたっぷり、気分転換にピッタリです。  
 【投票頂いたお客様の声】「行った事があるのですが冬で凍りついてました。それも素晴らしかったけど豪快に流れる滝もみたい。」  
 【アクセス】関越道沼田 IC から約 20km、約 40 分。



【H.I.S.SNS 旅トレンド調査】行ってみたい！国内の夏の絶景ランキング：[http://bit.ly/summerjapan\\_his](http://bit.ly/summerjapan_his)